

伊万里小

第27号
R4.7.6

学校目標

輝け！伊万里小

校長 長谷川 晃三郎

昨日は台風4号接近のため、臨時休校となりました。被害等もなく安心しているところです。放課後クラブもなくなり、仕事を休むなどの対応をされたところも多かったと思います。

さて、今年は梅雨明けが記録的に早く、長い夏になりそうです。コロナはいったん収束の様相が見られましたが、また増加傾向にあります。引き続き熱中症とコロナ対策を行いながら、できるだけ体験学習など多様な学習を実施していきたいと思っています。

6月は、外部から講師を招聘しての授業や体験学習の機会がたくさんありました。



◎6年 実験体験

宇宙科学館より来ていただき、いろんな実験を体験することができました。



◎5年 田植え体験

初めて体験する子供が殆どで、田植えのたいへんさと自分で植える喜びを味わっていました。



◎3年 伊万里の街をよく知ろう

伊万里市役所から来ていただき、焼き物やフルーツなど、たくさんの伊万里の良さを学びました。

今年度はじめての授業参観

6月12日に今年度最初となる日曜授業参観を実施しました。お子さんの学習の様子はいかがだったでしょうか。

コロナ対策により、家庭から1名の参加、1～4校時まで時間帯をずらしての参観など、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしたと思います。どの家庭もご協力を頂き、間隔をとって静かに参観していただいたことに感謝申し上げます。

日曜日ということもあり、たくさんの保護者の皆様に来ていただき、たいへん嬉しく思いました（出席率93%）。

ご多用の中、本当に有り難うございました。



ご協力有り難うございます

☆「学校生活アンケート」及び「教師の指導についてのアンケート」へのご協力有り難うございます。毎年アンケートが多く、ご迷惑をおかけしていると思います。アンケートの記述をもとに、よりよい学校生活になるよう「学校生活アンケート」については担任がお子さんと面談をし、「教師の指導についてのアンケート」については私の方で指導を行っています。



全校朝会の話



本校の子供達はたいへん素直で、挨拶や返事、掃除やスリッパ並べなど、生活態度も他校の手本となるくらい立派です。でも、6月は、挨拶や返事などが以前と比べると少し元気がないように感じられました。本校の子供達はもっともっとできると思います。家庭の方でも声かけ等よろしくをお願いします。

皆さんは、イソップ物語のウサギとカメの話を知っていますか。図書室にも何冊かおいてありますので、読んだことがある人も多いのではないのでしょうか。

ウサギとカメのどちらが先に山の頂上につくかの競走をしたお話ですね。ウサギさんは、はじめはすぐに頂上に着く勢いでしたが、カメさんは、いつ着くんだろうという遅さでした。安心したウサギさんは途中で昼寝をしてしまいました。カメさんは黙々と歩き続けて、ウサギさんより先に頂上に着きましたというお話です。

この話は、もちろん作り話です。でも本当にウサギとカメを競争させたらどうなるのかを研究した生物学者の方がおられます。山の頂上までの競争は無理なので、グラウンドで直線20メートルの競争を何回も繰り返されました。

具体的には、どちらもゴールできなかったなど決着がつかないレースはカウントせず、どちらかが勝つまで1000回実験をしたそうです（※1個体ごとに1000回、個体や種類を替えて合計20万回以上のデーター）。どちらが勝ったと思いますか。

正解はカメが勝ったです。1000回中カメが勝ったのが、なんと738回、ウサギが勝った262回、カメの圧勝でした（※全てのデーターの平均値、それぞれ上位20個体を除く）。

研究を行った人の話では、ウサギは走るスピードは速くてもゴールに向かってまっすぐ走ることができない。また、ジグザグに走ってしばらくすると止まったり、きょろきょろと辺りを見回したりするなど続けて走ることが少ない。それに比べるとカメは最初にゴールの方に向かって進み出すとほぼ真っ直ぐ粘りよく進むことができる。また、みんな思っているほどカメは遅くない。結構なスピードで、一直線に進むことができる。そのため、この結果は、はじめから予想できていたということでした。

先生は家にカメを飼っています。時々散歩をさせることもありますが、少し目を離すともう遠くまで行って、びっくりすることがあります。壁や段差などが無い限りは、だいたい真っ直ぐ進んでいきますので、見失うことはありません。

ウサギとカメの話は、生物学的にも本当のことをもとに、つくってあるのかもしれませんが。そして目標に向かって粘り強く努力することの大切さをみんなに知って欲しかったのではないのでしょうか。

伊万里小学校には7つの目標があります。挨拶や返事、ありがとうという感謝の言葉は特に大切にしている目標です。

挨拶は遠くの方から大きな声で挨拶をしてくれる人がいます。〇〇先生おはようございますと付け加えて挨拶をしてくれる人も増えてきました。「おはようございます」の後にぺこっと頭を下げて挨拶をする人も相変わらず多いです。感心します。また、今日は地域の方とすれ違う時に「おはようございます。」ととても気持ちよく挨拶をしていた5年生や6年生の姿を見かけました。

登下校の途中ですれ違う地域の人に自分から声を出して挨拶をしている姿や学校に来られたお客さんに元気よく挨拶をしている人を見るととても嬉しくなります。でも、挨拶を返してくれない人や地域の方とすれ違って知らんぷりをしている人を見ると、逆に悲しくなります。

教室などで「はい」と返事をしながら、集中して話を聞いている人をたくさん見かけます。返事ができる人は勉強もできるようになります。心も優しくなります。

でも、以前より返事をしっかりとできる人が少なくなったような気がしています。

前はできていて、今できないというのは、なぜだろうと考えることがあります。ひょっとするとウサギさんのようにゴールに向かって一直線に粘り強く進めない人がいるのかもしれませんが。

1学期も残りわずかになりました。最近の自分の行動を振り返って見てください。もしウサギさんのようになっている人がいたら、もう一度カメさんのように目標に向かって真っ直ぐに粘り強く努力して欲しいと思います。あなたたちならそれができると信じています。

これで終わります。

